# 知床科学委員会しんぶん

# 河川工作物アドバイザー会議 No.17

「河川工作物アドバイザー会議」では、災害から生活を守りながらサケ類が遡上できるように、各専門家が行政機関に対して、ダムの改良工事や遡上調査について助言をしています。しんぶんでは、その活動についての情報をお知らせしています。

## 今回の会議

令和元年7月16日午後に斜里町ルシャ川で現地検討会、7月17日午前に斜里町ウトロの漁村センターで河川工作物アドバイザー会議を開催しました。

## 会議の内容について

### 1 IUCNミッション招聘について

北海道森林管理局から、現在進行中のルシャ川の取組について、可能な限り自然な状態に回復するためにIUCNのサケ科魚類専門家を招いて助言を得るミッション招聘に関して、現在、IUCNと日程などを調整中との報告がありました。

### 2 長期モニタリングについて

北海道森林管理局から、オショロコマ長期モニタリングの平成30年度の評価、令和元年度の調査計画が報告されました。また、環境省から、さまざまな長期モニタリングの結果をどのように評価していくかの説明がありました。これに対して、評価の表現は矢印や色付けなど分かりやすくする視点が必要との意見がありました。

### 3 ルシャ川の取組について

北海道から、ルシャ川の3基のダムの内、第2ダム、第3ダムを40m幅で80cmずつ切下げた工事を本年度実施したことが説明されました。右岸寄りの分流をサケが遡上産卵に利用していることから、施工後の埋戻しでは流れが分断されない配慮が必要との意見がありました。

また、北海道森林管理局から昨年施工した河床路の状況について、冬季の海からの波浪で河床路表面の砂礫が一部流出したこと、その補修が行われたことが報告されました。また、増水時に河床路に入り込む流水を撮影するための定点カメラを設置することが述べられました。

▲ルシャ川の視察状況

▲ルシャ川の河床路を視察

### 4 第2次検討ダムについて

北海道森林管理局から、今年度におけるオッカバケ川第2号ダムの改良工事について、進め方の説明がありました。また、斜里町イワウベツ川本流のダムについて、今後の改良方針決定までのスケジュールが説明されました。

### 5 第43回世界遺産委員会について

北海道森林管理局から、アゼルバイジャン共和国で開催された第43回世界遺産委員会において、「知床への世界遺産委員会決議」が令和元年7月10日に議決されたことが報告されました。

### 6 河川工作物アドバイザー会議設置要綱改正（案）について

北海道森林管理局から、当初改良予定の13基以外のダムも改良検討できるよう河川工作物アドバイザー会議設置要綱改正（案）が提出され、承認されました。

TOPIC 1

# ルシャ川のダム改良工事が始まる!!

北海道は令和元年度より6カ年計画で、ルシャ川における3基のダムの改良工事を行うこととしています。

工事は下流への土砂流出の影響を考えて上流部のダムより順次実施します。工事1年目となる今年は、6月から7月中旬にかけて、第2ダム、第3ダムにおいて幅40ｍで高さ80㎝の切下げを実施しました。サケマスの遡上・産卵が8月中旬以降始まることを考慮して、その時期までには切下げ部の埋戻しを行います。

翌年以降は土砂の移動状況や流れの変化を見ながら、令和2年に第3ダムの残りの部分（幅40ｍ、高さ1.7ｍ）の切下げ、令和3年に第2ダムの下部（幅40ｍ、高さ1.7ｍ）の切下げ、令和4年～6年にかけて、一番下流の第1ダムの切下げを行う予定です。

▲ルシャ川のダム位置

▲第２ダムコンクリート切下げ直後の様子

▲第３ダムコンクリート切下げ直後の様子

TOPIC 2

# オッカバケ川第２号ダム改良工事の実施状況

サケマスが遡上して自然産卵できるようになることを目的として、北海道森林管理局は第2次検討ダムであるオッカバケ川第2ダムの改良工事を現在進めています。

改良工事は下流への影響を緩和するため徐々に土砂を流下させることとし、堤体10ｍを1回あたり約50㎝ずつ切下げを行っています。切下げは、平成29年に1回、平成30年に3回行われ、現在、堤高４ｍの約半分が切下げられました。

今年は11月頃までに3回の切下げ実施を予定しています。なお、モニタリング調査としては、河川縦断・横断測量、水位・流量観測調査などを実施しています。

▲改良実施中のオッカバケ川第２号ダム

会議の内容をもっと知りたい方はコチラ

知床データセンター
http://dc.shiretoko-whc.com/

■ 問合せ先 ■

北海道森林管理局 知床森林生態系保全センター
〒099－4355
斜里町ウトロ東番外地（国設知床野営場内）
TEL：0152-24-3466
FAX：0152-24-3477

■ 発　行：林野庁北海道森林管理局
■ 制　作：株式会社 森林環境リアライズ
発行日：2019年 9月 14日